

SNSと文化財情報－愛知埋文の取り組み－

樋上昇・堀木真美子（公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団愛知県埋蔵文化財センター）

Social Networking and Cultural Heritage Information: A Case Study of Aichi Maibun
Higami Noboru, Horiki Mamiko (Aichi Prefectural Center for Archeological Operations)

・SNS/Social networking services・文化財情報/Cultural heritage information
・フェイスブック/Facebook・ツイッター/Twitter

1. 愛知埋文のデータ公開

(1) サイトでの情報公開

愛知県埋蔵文化財センターでは、1999年の公式サイト開設時から、報告書や年報、紀要のPDFデータ、報告書掲載写真等の発掘調査に関わる情報を発信し続けている。発掘調査の報告書の抄録データを核に、掲載写真や関連する年報・紀要などが相互に関連づけられたサイトを構築している（堀木 2019）。また、組織の存在をアピールすることを目的として、2013年よりFacebook、2014年からTwitter、2019年よりInstagramを活用している。それぞれのアカウントは組織名で作成し、毎日正午から13時の間に記事を更新している。記事は、事務方も含めた全職員の輪番により作成し、課長および検討委員会の査読の後、公開している。記事の内容は、当センターのイベントや、調査中の遺跡の情報のほか、広く文化財に関わることとしている。3種類のSNSには同じ記事を公開しているが、記事の内容によってはSNSごとに反応が異なることも確認されている（堀木 2020）。2021年10月時点でのそれぞれのSNSのフォロワーは、Facebook 1,108名、Instagram 291名、Twitter 2,328名である。

(2) 動画サイトでの情報公開

近年、遺跡現場での説明会を開催するにあたり、新型コロナウイルス感染症予防対策のために、現地での実施を見送り、動画配信サイトにおいて、調査

の成果報告を実施した。動画配信サイト YouTube に、公式チャンネルを設定し、現時点で9本の動画が公開されている。現地説明会や年度の概要報告の動画は、1ヶ月の公開を基本としている。その他の動画については、無期限の公開を行っている。

これまでの動画の視聴回数等を図1に示す。同じ遺跡の説明会動画でも、視聴回数に違いが表れている。これらの違いは、動画のインデックス画像によるものと考えられる。インデックス画像が、動画の内容を直感的に表しているもの、もしくは「遺跡の調査」を連想させるものであることで、視聴回数が伸びているのではないかと考える（以上、堀木真美子）。

2. 埋蔵文化財展「YAYOI・モダンデザイン展」におけるSNSの活用について

(1) YAYOI・モダンデザイン展開催のきっかけ

愛知県陶磁美術館特別展「YAYOI・モダンデザイン展」は、愛知県陶磁美術館と愛知県埋蔵文化財センターの共催事業として2020年10月10日から12月13日にかけて開催された。展示に関わる予算一式と展示品の借用・返却は愛知県陶磁美術館側が分担し、展覧会の企画立案と展示品の出品交渉、そして図録・展示パネルの作成は本センターの樋上が担当となった。

(2) SNSの積極活用

このYAYOI展では、SNSを積極的に活用した。まず図録の作成段階において、樋上は挿図の原

案を作成する過程を Facebook 上で常時公開した。Facebook は同業者同士の比較的クローズドな情報交換の場として活用できるため、さまざまな研究分野の第一人者から、各挿図について直接、具体的に修正すべき点をご指摘いただくことができた。それにより、今回の展覧会図録は樋上個人の研究成果に加えて現在の弥生時代研究の総合知の結晶と言えるものとなった。ご協力いただいた研究者の方々については、図録の協力者にお名前を記し、展覧会の招待券と完成した図録を差し上げることで謝意を示した（愛知県埋蔵文化財センター・愛知県陶磁美術館 2020）。

展覧会では最初のイベントとして「弥生の美を語る」と題する記念対談を企画した。その対談の候補者は樋上に委ねられたのだが、真っ先に思いついたのが国立歴史民俗博物館の松木武彦教授と永青文庫の橋本麻里副館長であった。

松木氏は弥生時代研究の第一人者であり、『美の考古学』という著書もあるため、本展覧会には欠かせない方であった。また、マスコミへの露出度も高く、高度な学問的内容をわかりやすく解説するその語り口は、一般の考古学ファンからも非常に人気がある。

その松木氏の対談相手として樋上が熱望したのが橋本氏である。橋本氏は美術ライターとして古今東西の美術に造詣の深い方であるとともに、Twitter では7万人以上のフォロワーを抱える「インフルエンサー」としても知られている。その知名度と発信力を今回の展覧会に活かさないかと考え、記念対談は会期中第2週目の日曜日（10月18日）に設定した。

残念ながら、新型コロナウイルスの影響で観覧者数は期待どおりとはいかなかった（56日間で4,095名来館）が、橋本氏の推薦によりニコニコ美術館での3時間生中継（10月29日）が急遽決定。ここで橋本氏と樋上が展覧会用に製作した弥生王族の衣装で展覧会を案内したことが話題を呼び、NHKのBSプレミアム英雄たちの選択スペシャル「古代人のこころを発掘せよ!!」のロケと樋上の出演（11月19日収録、2021年1月3日放送）へと結びついた。

また、本展のキャッチコピー「縄文はもう古い、これからは弥生だ」が Twitter 上で話題となり、展覧会開催前から縄文派と弥生派がそれぞれ怪気炎をあげるといふ、企画担当者としても想定外の社会現象となった（<https://togetter.com/li/1615157>）。

反省点は、展示品の写真撮影を自由化できなかったことである。これは図録の売上に関わるという陶磁美術館側の判断によるが、樋上個人としては、来館者がお気に入りの展示遺物を撮影して SNS 上にアップすることが、来観者増につながるのではないかと考えている。これについても Twitter 上で若干の物議を醸すこととなった。

展覧会場で自由に展示遺物の撮影ができないことを補うために、樋上が個人のアカウントを利用して、全展示遺物について Twitter 上で解説文を書き、橋本麻里氏がこれをまとめサイトにアップして下さっている（<https://togetter.com/li/1613866>）。これは動画サイトニコニコ生放送のニコニコ美術館（<https://live2.nicovideo.jp/watch/lv328837719>）とともに、展覧会が終わった今でも閲覧可能である。

ニコニコ美術館は2.1万回の視聴がカウントされている。このように、コロナ禍で会場に足を運ぶことができなかった方も展覧会の中身を知ることができること、そして展覧会の会期中だけではなく終了後も引き続き観ることができるのは SNS ならではの利点であり、これらは考古学の展覧会としても画期的なことであった。（以上、樋上 昇）

【参考文献】

- 愛知県埋蔵文化財センター・愛知県陶磁美術館 2020 『YAYOI・モダンデザイン展』図録
- 堀木真美子 2019『調査データの活用－整理と公開－』奈良文化財研究所研究報告第21冊「デジタル技術による文化財情報の記録と利活用」pp.66-69
- 堀木真美子 2020『報告書掲載データとWebコンテンツ』奈良文化財研究所研究報告第21冊「デジタル技術による文化財情報の記録と利活用2－オープンサイエンス・データ長期保管・知的財産権・GIS－」pp.95-100

令和3年度 地元説明会 Web 公開版

<input type="checkbox"/> 動画	公開設定	制限	日付 ↓	視聴回数
<input type="checkbox"/>  11:17 花の木古墳群 鉄器取り上げ風景 花の木古墳群は豊川市大木町に所在する古墳群です。令和2年度の発掘調査にお...	<input checked="" type="radio"/> 公開	なし	2021/10/01 公開日	153
<input type="checkbox"/>  5:19 令和3年度 姫下遺跡 地元説明会 愛知県安城市内の姫下遺跡、発掘調査の最新成果をご紹介します。今回の調査で...	<input checked="" type="radio"/> 非公開	なし	2021/09/06 アップロード日	159
<input type="checkbox"/>  5:27 最新の調査成果を 発掘現場から！ 令和3年度 愛知県 立派な形 特異形 上ヲロウ・下ヲロウ遺跡	<input checked="" type="radio"/> 非公開	なし	2021/08/11 アップロード日	49
<input type="checkbox"/>  5:27 最新の調査成果を 発掘現場から！ 令和3年度 愛知県 立派な形 特異形 上ヲロウ・下ヲロウ遺跡	<input checked="" type="radio"/> 非公開	なし	2021/08/06 アップロード日	103

令和2年度 地元説明会 Web 公開版

<input type="checkbox"/> 動画	公開設定	制限	日付 ↓	視聴回数
<input type="checkbox"/>  1:26 添沢遺跡Web説明会06 -遺物編03- 縄文土器 愛知県埋蔵文化財センターです。令和2年度の設楽ダム関連事業のうち、添沢遺...	<input checked="" type="radio"/> 公開	なし	2020/12/16 公開日	355
<input type="checkbox"/>  1:47 添沢遺跡Web説明会05 -遺物編02- 石器 愛知県埋蔵文化財センターです。令和2年度の設楽ダム関連事業のうち、添沢遺...	<input checked="" type="radio"/> 公開	なし	2020/11/25 公開日	378
<input type="checkbox"/>  1:18 添沢遺跡Web説明会04 愛知県埋蔵文化財センターです。令和2年度の設楽ダム関連事業のうち、添沢遺...	<input checked="" type="radio"/> 公開	なし	2020/11/11 公開日	278
<input type="checkbox"/>  3:02 添沢遺跡Web説明会03 愛知県埋蔵文化財センターです。令和2年度の設楽ダム関連事業のうち、添沢遺...	<input checked="" type="radio"/> 公開	なし	2020/10/29 公開日	443
<input type="checkbox"/>  1:37 添沢遺跡Web説明会02 愛知県埋蔵文化財センターです。令和2年度の設楽ダム関連事業のうち、添沢遺...	<input checked="" type="radio"/> 公開	なし	2020/10/21 公開日	295
<input type="checkbox"/>  1:40 下延坂遺跡2020 愛知県埋蔵文化財センターです。令和2年度の設楽ダム関連事業のうち、下延坂...	<input checked="" type="radio"/> 公開	なし	2020/10/19 公開日	269
<input type="checkbox"/>  2:13 添沢遺跡 Web説明会01 愛知県埋蔵文化財センターです。令和2年度の設楽ダム関連事業のうち、添沢遺...	<input checked="" type="radio"/> 公開	なし	2020/10/19 公開日	410

